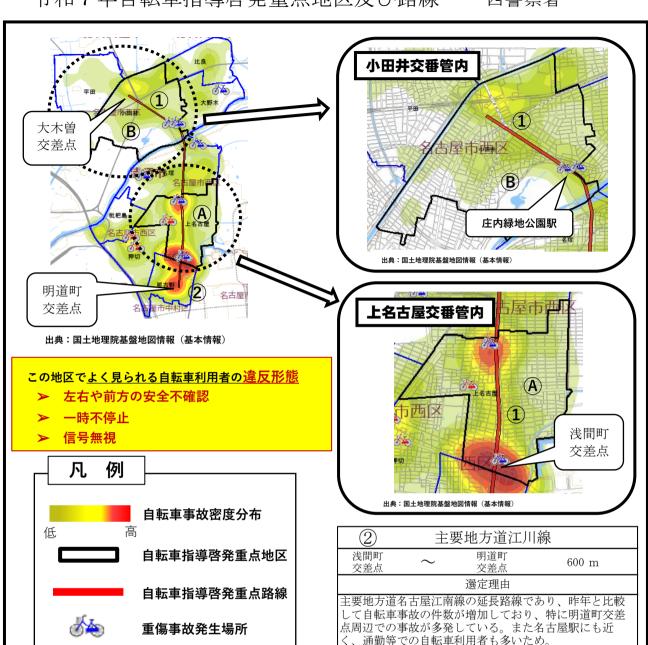
令和7年自転車指導啓発重点地区及び路線 西警察署



自転車事故件数					
区分	西警察署 管内				
	R4. 1 ∼R6. 10	重傷事故	死亡事故		
自転車関連事故	316	7	3		

死亡事故発生場所

1	主要地方道名古屋江南線				
大木曽 交差点	\sim	浅間町 交差点	5, 000	m	
選定理由					

路線区間での自転車事故の件数は減少傾向にあるもの 路線区間に地下鉄駅が5つあり、自転車通勤者が多 く自転車事故の発生も多いため。

エタ地が短右口座に出版りをは出版とのが、ボービルを して自転車事故の件数が増加しており、特に明道町交差 点周辺での事故が多発している。また名古屋駅にも近 く、通勤等での自転車利用者も多いため。

【重点地区】 \widehat{A}

上名古屋交番管内

選定理由

自転車事故が管内で最も多く発生しており、死亡事故や 重傷事故も発生している。自転車と車両の事故も多発し ており、高齢者も多数居住するエリアであることから継 続して対策が必要であるため。

(B) 【重点地区】

小田井交番管内

選定理由

管内で2番目に自転車事故が多いエリアであり、自転車 利用者が多く訪れる大型商業施設や駅などもあることか ら継続して対策が必要であるため。

